

第22回SPレコードコンサートを開催しました

- 開催日時 平成24年11月10日（土） 14時～
- 開催場所 中央図書館 3階 集会室
- 司会 細井彩陽美さん
- 総合プロデューサー 杉浦一朗さん
- 参加者数 約150名

今回で22回目となるSPレコードコンサートが11月10日（土）に開催されました。今回のテーマは「100年の音の歴史」－人は百年なにをどのように聴いてきたのだろうか？－です。

今年は豊橋市図書館開館100周年です。それにあわせて100年前に使われていた蓄音機・オルゴールから、現在のCDプレーヤーまでの音を実際に聞いていただきました。

今年も司会に細井彩陽美さん、総合プロデューサーに杉浦一朗さんをお招きして行いました。

コンサートの前半はオルゴールや蓄音器の音を、当時使われていた背景や機器の説明をした上で聞いていただきました。どの機器も時代が窺えるようなしっかりとした音を奏で、会場にいた皆さんが集中して音を聞いていました。



会場の様子



館長のあいさつ



ポータブル蓄音機の演奏

コンサートの後半は「ヴィクトローラクレデンザ」によるSPレコードの演奏です。

聞いていただいた曲は美空ひばりの「上海」・豊橋市出身の歌手、大津美子の「ここに幸あり」などです。懐かしい曲の演奏に、皆さんが聞き入っていました。

今回のコンサート来場者はおよそ150名。休憩中やコンサート後には多くの方が杉浦さんに質問をするなど、大盛況でした。アンケートでも、「SP時代から時代の変化がレコードの音に表れていて大変楽しかった。」などのご感想があり、たくさんの方に満足していただきました。



休憩中の様子